

山 口 新 聞

平成 30 年 2 月 23 日 (金)

NO.285



①会員の皆と
②共同活動
による維持管
理作業

今みこの自然を次世代に 今みの地区環境保全会 (下関市)

宇賀今みの地区は、下関市豊浦町の北部に位置す。中山間地域でも特に急傾斜地が多く、米作を中心

農地・水・環境
守ろう 地域の手で



285



とした典型的な旧来型農業地域である。周囲のロケーションは素晴らしい、日本海が見渡せ、山側に10基の風力発電がある。近くには「千本鳥居」で知られる福徳稻荷神社があり、古くから農業の神として信仰されている。当会は基盤整備事業がほぼ完了した農地26畝と水路の維持管理をしているが、高齢化の波に見舞われ年々耕作が難しくなっている。良いところは、流れる水がきれい、おいしいお米ができること。目下それを生かしたネーミングを考えて

いる。農作業で一番の負担は草刈り作業だが、昨今はイノシシやシカの獣害がひどく防御に悩んでいる。

こうした負担を少しでも解消し、地区の自然を残していくため、これからも日本型直接支払制度を利用して、次世代にバトンタッチできるように努めていく。

(会計、藤本正三)
■金曜日掲載■

【メモ】会長 岩田一幸
▽会員 39人、農家(31戸)、非農家(4人)、
今みの自治会、老人クラブ、竹の子会、三分団消
防団▽設立 2012年
9月9日(14年に豊浦地
域広域協定運営委員
会へ)▽受賞歴 15年度
日本型直接支払推進協
議会会長賞(豊浦地域
協定運営委員会)▽連
絡先 下関市豊浦町宇賀
6509、岩田一幸、電
話 0833-776-0933